

日立AstemoダイアグノスティックツールHDM-10000ソフトバージョンアップ情報

ソフトバージョンアップ手順は下記リンクをクリックして参照ください。尚、Wi-Fiでのバージョンアップは時間がかかる場合があります。

[HDM-10000ソフトバージョンアップ手順](#)

«日産»Ver.7.33

■ 現行エクストレイル(T33)を対象に下表の内容で作業サポートを追加しました。※

システム	追加された作業サポート		
エンジン	● 吸入空気量学習 ● スロットル全閉位置学習 ● 空燃比初期学習	● エンジン冷却水バイパスバルブ ● ウェイストゲートアクチュエーター位置学習値クリア ● EGRコントロールバルブ全閉位置学習	● GPF再生 ● GPF再生リセット
ABS	● 初期位置調整 ● 前後Gセンサーキャリブレーション	● 横Gセンサーキャリブレーション ● 舵角センサー調整	● ブレーキパッド交換開始 ● ブレーキパッド交換終了

■ 現行エクストレイル(T33)のシステム「EV/HEV」にアクティブテスト「整備モード要求」を追加しました。※

■ 現行エクストレイル(T33)でメンテナンスモード選択時の機能を下表の内容で追加しました。

作業項目	追加された機能		
HVバッテリー	● セル電圧確認		
EPB整備モード	● 初期位置調整 ● 舵角センサー調整	● 前後Gセンサーキャリブレーション ● 横Gセンサーキャリブレーション	● ブレーキパッド交換開始 ● ブレーキパッド交換終了

■ 一部の故障コードの名称が正しく表示されない不具合を修正しました。

■ メンテナンスモードで表示するデータモニターで正しく項目が表示されない不具合を修正しました。

※作業サポート、アクティブテストを正しく機能させるため、メニュー画面で作業サポート、アクティブテストを選択したあとに表示される「※注意」の内容にしたがい車両側の操作を行ってください。

«三菱»Ver.6.40

■ 下表の内容で23年モデルの車両を対象車両に追加しました。

モデル	追加された車両		
23年モデル	● ミラージュ ● ミニキャブMiEV ● RVR	● エクリプスクロス(GK#) ● エクリプスクロス(GL#) ● アウトランダー(GN#)	● EK-X EV ● EK-X/EK-WAGON(B3#) ● EK-X-SPACE/EK-SPACE/デリカMINI(B3#)

■ 下表の内容で診断対象システムと診断機能を追加しました。(23年モデルの車両から追加)

システム	自己診断	フリーズフレーム	実測値
モーターコントロール	○	○	○
ブレーキ	○	○	○
EV/HEV	○	○	○
HPCU	○	○	○
HVバッテリー	○	○	○
HVバッテリー-2	○	○	○
充電器/PDモジュール	○	○	○
充電設備通信モジュール	○		

※空欄はサポートなし。

■ EK-X EVを対象に下表の内容で診断機能を追加しました。

システム	機能区分	項目
ABS	作業サポート	● 学習/初期位置調整
HPCU	アクティブテスト	● 電子膨張弁初期化

«三菱ふそう»Ver.4.91

- 全自己診断にかかる時間を大幅に短縮するように変更しました。
- 2005年以前のスーパーグレートのMDASシステムの診断ができない不具合を修正しました。
- 診断を開始する前の車両選択で選択した項目を表示する「車両情報」の画面を追加しました。